

獣医学科 カリキュラムツリー 2018年度～2019年度[V18000～V19000番台]入学者適用

基礎教育科目		(人文系科目)	(社会科学系科目)	(自然科学系科目)	(複合科目)	(保健体育科目)	(外国語科目)	(自由)	
1年次	1000番台			V1133△数学、V1133△ライフサイエンスの数学Ⅰ、V1133△ライフサイエンスの数学Ⅱ、V1133△物理学、V1131化学、V1133△化学実験、V1133△有機化学、V1131生物学、V1133△生物学実習、V1133△地学、V1133△地学実験、V1131地球共生論、V1133△生態学、V1133△動物分類学	V1141コンピュータ演習、V1143△情報科学技術	V1163△保健体育、V1163△基礎体育	V1151基礎科学英語、V1152▲英語講義、V1152▲英作文表現	V1152▲ドイツ語Ⅰ、V1152▲フランス語Ⅰ、V1152▲スペイン語Ⅰ、V1152▲ドイツ語Ⅱ、V1152▲フランス語Ⅱ、V1152▲スペイン語Ⅱ	V1174生物学入門、V1174化学入門
2年次	2000番台	V2112▲心理学、V2112▲動物比較心理学、V2112▲文章表現法、V2112▲総合英語	V2122▲現代経済学、V2122▲法学概論、V2122▲現代社会学	V2133△物理学実験、V2133△物理化学概論					
3年次	3000番台	V3112▲職業指導							

	基礎獣医学系	病態獣医学系	生産獣医学系	臨床獣医学系	環境獣医学系	その他選択科目
1年次	前期	V1211 細胞生物学		V1261 獣医学概論		V1273 △産業動物臨床基礎実習
	通年					
	後期	V1211 分子生物学、V1211 獣医細胞学Ⅱ、V1211 獣医解剖学Ⅱ、V1211 獣医生理学Ⅱ、V1211 獣医生化学Ⅱ				
2年次	前期		V2221 獣医微生物学総論	V2231 牧場実習	V2261 獣医療倫理・動物福祉	V2251 生物統計学、V2251 野生動物学
	通年					
	後期	V2211 獣医遺伝学、V2211 獣医発生学、V2211 獣医解剖学Ⅰ、V2211 獣医生理学Ⅰ、V2211 獣医生化学Ⅰ	V2221 獣医寄生虫学Ⅰ、V2221 獣医微生物学各論Ⅰ(細菌・真菌)	V2231 獣医免疫学	V2241 獣医放射線学	
3年次	前期	V3211 獣医細胞学実習、V3211 獣医生理学実習Ⅱ、V3221 獣医薬理学総論	V3221 獣医寄生虫学Ⅱ、V3221 獣医発生学実習、V3221 獣医微生物学各論Ⅱ(ウイルス)	V3221 獣医微生物学実習Ⅰ、V3221 獣医免疫学、V3221 獣医病理学総論		V3273 △獣医畜産管理学、V3273 △畜産物利用学
	通年					
	後期	V3273 △最新のバイオサイエンス	V3221 獣医薬理学各論、V3221 獣医薬理学実習、V3221 毒理学	V3221 獣医微生物学実習Ⅱ、V3221 獣医病理学各論Ⅰ	V3231 水生動物疾病学	V3251 獣医疫学、V3251 獣医公衆衛生学Ⅰ、V3251 動物行動学、V3251 実験動物学
4年次	前期		V4221 毒理学実習	V4231 家畜疾病学、V4231 家畜伝染病学Ⅰ、V4231 家畜衛生学Ⅰ、V4261 獣医関連法規、V4231 獣医臨床繁殖学	V4241 臨床病理、V4241 獣医内科学	V4251 獣医公衆衛生学Ⅱ
	通年		V4273 △インターンシップ			
	後期	V4273 △臨床解剖学	V4221 獣医病理学実習	V4231 家畜伝染病学Ⅱ、V4231 家畜衛生学Ⅱ、V4231 家畜衛生学実習	V4231 基礎・産業動物獣医総合臨床、V4241 獣医外科学、V4241 基礎・小動物獣医総合臨床Ⅰ～Ⅲ	V4251 獣医公衆衛生学実習、V4251 獣医公衆衛生学Ⅲ
5年次	前期				V5231 産業動物獣医総合臨床、V5241 小動物獣医総合臨床Ⅰ～Ⅲ	
	通年		V5261 専門学外実習、V5261 獣医学特論Ⅰ	共用試験 (VetCBT, VetOSCE)	V5241 獣医総合臨床実習	
	後期			V5231 家畜伝染病学実習	V5231 産業動物臨床実習	V5241 小動物臨床実習
6年次	前期				V5273 △産業動物アドバンス実習	V5273 △小動物病院実習
	通年			V5261 卒業論文、V5261 獣医学特論Ⅱ		
	後期			V5261 総合獣医学		

獣医師国家試験			
DP1	DP4	DP1	DP4
DP1	DP2	DP3	DP4
DP1	DP2	DP3	DP4

ディプロマポリシー	DP1 獣医師としての専門分野の学問内容についての知識を習得している。	DP2 獣医師として、臨床・予防衛生・公衆衛生の各現場でおこる諸問題に対応できる専門家としての実践能力を習得している。	DP3 獣医師としての高い倫理観を有し、高度な専門職人として責任を持った行動をとることができる。	DP4 獣医師である高度な専門職人として、課題発展能力・問題解決能力を習得し、獣医療の進歩や生命科学に関する社会のニーズの変化に、持続的に対応できる柔軟さと学習意欲を持つ。
-----------	-------------------------------------	---	--	--

は、【 共通科目 】を表わす。

および は、【 アドバンス科目 】を表わす。

▲は選択必修科目、△は選択科目を表す。